

木育って何？
座学と実技で
楽しく学ぶ！

令和8年度

無料
定員16名
(先着順)

木育指導員 養成講座(基礎)

令和8年9月6日(日)

場所：(午前・集合場所) 若草幼稚園すくすくの森
(高知市朝倉己)
(午後) 高知県立ふくし交流プラザ
(高知市朝倉戊375-1)

日本一の森林率を誇る高知県の森林を次世代につないでいくために、木に触れることを通じて森林の働きや大切さ、楽しさ、木の良さ等を子どもたちに伝える木育(森林環境学習)の指導者を養成する講座を開催します。

※令和8年度は基礎講座を2回実施する予定です。

【対象・定員】

高知県内在住の保育施設や小中学校、所属する現場で木育(森林環境学習)に取り組む意思のある方、指導者として活動する意思のある方 16名(先着順)

※全日程を受講した方に「高知県木育指導員養成講座修了証」を発行、「高知県木育指導員名簿」に登録いただきます。
※受講を希望する方は「木育指導員養成講座 受講者申込書」を郵送、メール、FAXでお送りください。

【持ち物・服装】昼食・飲料水持参。動きやすく、滑りにくい靴・汚れてもよい服装でお越しください

【主催・問い合わせ・申込先】

公益社団法人高知県森と緑の会

電話番号：088-855-3905

FAX 番号：088-855-3906

メール：info@moritomidori.com

URL：https://www.moritomidori.com/



詳細はホームページをご覧ください↑



この事業は、高知県の森林環境税を活用して実施しています。

【スケジュール】

- 9:00-9:10 受付・すくすくの森へ移動
- 9:10-9:15 オリエンテーション
- 9:15-12:00 五感で自然を感じる体験
- 13:00-13:30 午前の振り返り(講話)
- 13:30-16:10 森林についての基礎知識
木育とはなにか？
触れて感じる木の本质
- 16:10-16:30 修了証授与・質疑応答

※集合場所(すくすくの森駐車場)への行き方は、申し込み者にご連絡します。

【講師】

堂本真実子(認定こども園若草幼稚園 園長)
平子真治(木育インストラクター・HIRAKO Lab)

※基礎講座受講者を対象に、希望者には指導の経験を積む場として、「現場研修」を行います。

※本講座(基礎)を受講した方を対象に次のステップの講座を実施します。年間スケジュールは、ホームページをご覧ください。

木育指導員養成講座（基礎）の実施内容

（フィールド）

（フィールド）五感で自然を感じる体験

若草幼稚園の自然体験フィールド「すくすくの森」で、指導者となる人が五感で自然を感じ、その魅力を再発見するプログラムを体験します。

また、午前の体験を振り返り、森での体験の必要性や教育的価値などを学びます。



（座学）森林についての基礎知識

世界と日本、高知県の森林の現状、日本の森林の歴史、森林の持つ多面的機能など、森林環境学習や木育で伝えたい森林の基礎知識を学びます。

（座学・実技）木育について・触れて感じる木の本質

木育とは、木育で大切にしている要素、木育の活動例、活動を通じて生まれる気持ちの変化や安心して体験できる環境づくりなどについて学びます。また、スギのかけらを使った木育プログラムを体験し、紙やすりで磨くことで変化する木の手触り、におい、色、艶を体感し、体験によって生まれる気持ちの変化を感じます。



（座学・実技）

受講後は、現場研修を実施しています！

実際に指導する機会として、現場研修を実施しています。保育園や小学校の行事、木育イベント、また所属先の行事など、希望に応じて実施します。



講師活動に県の補助金を活用できます！

県の森林環境税を活用した補助金「山の学習支援事業費補助金（山の一日先生派遣）」を活用して、森林体験学習や木育プログラムを希望する保育園や学校、地域の団体等に講師を派遣できます。

令和7年度は、木育指導員養成講座（基礎）の講師や受講者が所属する団体を含め、12団体・2個人が講師を派遣し、のべ8,445人が体験学習をしました。

※補助金や山の一日先生を派遣する団体については、高知県森と緑の会ホームページをご覧ください。



（現場研修）

ステップアップ講座等も実施しています！

基礎講座受講者を対象に「対象者理解・プログラム企画」と「年齢や学習場所に応じた体験活動」「自然体験指導」等のステップアップ講座やフォローアップ研修を開催します。また、受講者のグループLINEを活用して、情報交換等を行っています。

